

氏名	意見
A氏	<p>蓮田市第8次行政改革大綱（案）に対するパブコメ（黄色掛け部分がコメントです。） 1. ～4. はこれまでの財政等の時系列につき、特段のコメントなし。 以下は、今般の行政改革大綱の本論として整理しているものの、全般的にお経的であり、当たり障りのない表現にとどめている。 この点でのみ、異論はないが、通常大綱は、基本となる枠組みや、おおもととされ、本見直しにおいても、 「近年の気候変動による大規模な自然災害や新型コロナウイルス感染症の拡大等、社会情勢は大きな転換期を迎えている中で、効果的な行財政運営を図るためには、今後も行政改革を継続して実施する必要があります。そのため、あらゆる行政課題に対して、全庁的に効果的な行財政運営を図ることを目的」としています。 係る視点をどのように踏まえているかを論点とした意見を述べます。</p>
	<p>5 行政改革の基本的な考え方 （1）目標 『持続可能な自主自立した基礎的自治体』 人口減少と高齢化が進むことで予想される様々な社会環境の変化、行政需要の多様化などにより、基礎的自治体を維持するための経費は常に増加傾向にあります。このため、限りある行政資源の中で各種計画を実現していくには、これまで以上に業務の効率化と健全な財政運営を行い、多様化する行政需要に対応していかなければなりません。そのため、第8次行政改革大綱は、第七次と同様に、3つの基本方針のもと様々な取組を推進します。 上述の気候変動や自然災害、コロナ等の転換期のなかでの行財政運営について大きく前回期間と変わっているにも関わらず軸に置かれていないことは言葉遊びをしている認識と言わざるを得ない。</p>
	<p>総じて、言葉遊びの感は否めない。言葉が具体的でないため、上滑りしている。少しでも、KPIをいれるとか、その目標を明らかにすべき。</p>
	<p>蓮田市の事務事業の効率化や経費削減には、民間活力利用や国のDX交付金等を講じ、向こう5年間は少なくとも防災・防犯、子ども・子育て関連DX化を速やかに提言すべき。</p>
	<p>このような当たり前のことを当たり前に引き続きやるというような考えは、他の模範とする自治体の周回遅れ以上に酷く、何ら新しい方針を打ち出せない現在の市及び執行部は恥じるべき。（これまでのようなお役所仕事では、衰退一途であることを強く認識し、普段的な改革・改善に速やかに手を付けるべき）</p>
	<p>そもそも、来年度概算要求に間に合わない日程での、パブコメには何の意味もない。（パブコメもして、市民の意見を聞きましたといいたいだけで、真に行財政改革をするきがないことは銘々白白）</p>
	<p>最低でも上記、論点5. のDX化については、（2）デジタル化の推進や（3）事務事業の効率化の視点での具体策として記述するとともに、県や関係省庁にも手を上げておくべき。仮に概算に間に合わなくても、7月、9月で補正をしてでも獲得して行うべき）</p>